



ESGサプライチェーン・サステナビ
リティー-

当社のサードパーティ行動規範

2021年10月 - v11.0

はじめに

バークレイズは、世界最大級の金融サービス機関として、ビジネスのやり方を模範を示して指導する必要があることを理解しています。バークレイズは、提供するサービスの向上に努め、事業の管理方法について責任ある決定を行い、個人、地域社会、企業、経済の発展と成長を支援するために、事業活動が社会や環境に与える影響を積極的に管理することで、事業の健全性を強化することを目指しています。当社の目標は、組織全体でこれらの分野における卓越性を推進し、サプライチェーンにおけるこれらの分野の発展を支援し、積極的に影響を与えることです。当社は、バークレイズ環境・社会・ガバナンス（ESG）サプライチェーン・サステナビリティ・イニシアチブを通じてこれを達成します。

ESGサプライチェーン・サステナビリティ・イニシアチブの一環として、バークレイズは、サードパーティ行動規範を通じて、サードパーティが事業を行っている地域で適用されるすべての法律、規制、基準を遵守することを常に要求します。本文書に記載されている基準が現地の法律や慣習と異なる場合、当社は、サードパーティがそれぞれの地域の慣習や法律の範囲内でこれらの基準を尊重することを期待します。

このサードパーティ行動規範に記載されている基準は、法律、規制、基準の変更を反映するために定期的に更新されます。グローバル・レポートング・イニシアチブ、サステナビリティ報告書のガイドライン第4版で定義されているようなグローバルな報告基準は、本文書の中で参照されているその他の関連する内部および外部の基準とともに、現在のガイドラインに反映されています。

定義

「サードパーティ」とは、バークレイズまたはその顧客に直接または間接的に製品やサービスを提供する企業または個人を意味します。

目次

環境マネジメント	3
労働力と人権	4-5
ダイバーシティ(多様性)とインクルージョン(多様性の受け入れ)	6
社会	6
製品・サービス・経営責任	7
バークレイズの目的、価値観、マインドセット	8-9
モニタリングとデューデリジェンス	10
ダウンストリームモニタリングとデューデリジェンス	10

環境マネジメント

パークレイズは、環境への影響を管理することが優れた事業活動に不可欠であることを認識しており、[パークレイズ気候変動宣言](#)にもその旨が記載されています。パークレイズは、環境への影響を低減するために、2030年までの野心的な目標を設定しています。当社は、サードパーティに対し、同様の環境への取り組みに参加してそれぞれの事業に適した環境マネジメントシステム（EMS）を導入し、以下のようなベスト・プラクティスに沿った活動を行うことを奨励します。

- **環境への影響の最小化**

環境への影響を最小限に抑える運用方法を確立し、環境への害を防止・低減するための手段を導入します。

- **パフォーマンスの追跡と環境改善の報告**

運用上の環境への影響を低減します。影響には、資源消費、大気排出（気候変動に寄与するものを含む）、水の消費、有害物質の管理、リサイクル、廃棄物の排出などが含まれます。必要な情報を開示し、必要に応じて環境パフォーマンスを示すデータをパークレイズに提供します。

- **環境目標とコミットメントの設定**

環境ポリシー、目的、目標を維持します。これには、重大な環境影響を特定、測定、削減すること、気候変動に関連するビジネスリスクを特定すること、パークレイズの環境アジェンダに合わせることなどのコミットメントが最低限含まれます。パークレイズは、サードパーティーに対し、パークレイズの戦略的目標に沿って、長期的な排出削減目標を設定し、科学的根拠に基づく目標方法を採用し、低炭素経済と資源効率の高い事業への移行を支援するよう求めています。

- **規制違反の報告**

年次検査、監査、または通知の結果を含む規制当局が関与する規制違反やインシデントを開示し、違反を是正し解決するための改善措置計画を示します。

バークレイズは、世界中の人権保護を支援しています。私たちは、国際労働機関（ILO）の中核的条約などの基本原則を指針とし、英国現代奴隷法（2015年）や、年次奴隷制・人身売買に関する声明を発表する報告義務など、適用されるすべての法律や規制を遵守しています。当社は、国際人権章典（世界人権宣言（UDHR）、経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約、市民的及び政治的権利に関する国際規約からなる）に準拠して活動することを約束します。この支援は、当社がビジネスを行っている国での当社のポリシーと行動に反映されています。

バークレイズは、[バークレイズの人権に関する声明](#)の目的に沿った行動や実践を奨励することで、サプライチェーンを通じて人権を支援することを目指しています。当社は、サードパーティーとの関係を、人権に関する慣行を改善し、進化させる機会として歓迎します。当社のサプライチェーンの参加者は、以下を通じて、人権を尊重するという当社のコミットメントを支持することが期待されています。

• 労働安全衛生

工場、倉庫、作業場、オフィス、車両、外部施設、その他の仕事場、食事場、娯楽場など、従業員が業務を行うあらゆる場所で、業界の一般的な知識、現地の安全衛生法の要件、特定の危険性を考慮し、安全衛生リスクを最小限に抑え、全従業員の事故防止を支援する積極的な管理・統制を通じて、安全で衛生的な職場環境を提供します。製品やサービスの提供がバークレイズの敷地内で行われる場合、「サードパーティーの安全衛生に関する期待事項」という文書が、お客様のサードパーティ・リレーションシップ・マネージャーを通じて入手できます。

• 自由に選択した雇用

すべての仕事が、奴隷、隷属、強制労働、人身売買のない、自発的なものであることを保証します。労働者は、合理的な通知をした上で、罰則なしにいつでも自由に雇用を終了することができます。

• 児童労働の回避

児童労働を採用してはなりません。児童とは、15歳（国の法律で認められている場合は14歳）未満の者を指します。ただし、労働の最低年齢や義務教育が現地の法律でより高い年齢であると規定されている場合は、その地域で規定されているより高い年齢が適用されるものとします。

• 労働時間

すべての労働者が最低限度の労働時間で働き、賃金を受け取る権利を有すること、労働時間が過度にならないこと、最大労働時間が国内法に準拠していることを保証します。すべての時間外労働は、法的に認められた団体協約に含まれていない限り、純粋に自発的なものであるものとします。いかなる労働者も、罰則、解雇、当局への告発、懲戒処分などの脅しを受けて時間外労働をさせられてはなりません。

労働力と人権（続き）

• 賃金と福利厚生

従業員の報酬と公正な賃金の支払いに責任を持ちます。すべての従業員に、業界の実勢に見合った公正な賃金、または最低賃金のいずれか高い方を支払うものとします。

• 従業員の結社の自由

労働者が結社の自由と団体交渉の権利を行使することを尊重します。結社の自由や団体交渉の権利が法律で制限されている場合、サードパーティーは、従業員への情報提供や相談のための代替手段の開発を妨げません。

• 従業員のエンゲージメント

バークレイズは、従業員のエンゲージメント（「従業員の声」とも呼ばれる）は、商品、サービス、顧客体験の向上を常に推進する働きがいのある職場を実現するための重要な要素です。また、効果的なエンゲージメントの仕組みは、組織が従業員を扱う上で欠点を明らかにすることができます。

250人以上の従業員を擁するすべてのサードパーティーは、効果的なエンゲージメントの仕組みを導入し、従業員がシニアマネジメントや取締役会とアイデアや懸念を共有するためのチャンネルを提供していることを、年次報告書を通じて証明しなければなりません。

報告書では、使用された仕組みと、従業員やその他の労働者（派遣社員や請負業者など）を含む労働力のどのセグメントに適用されたかを明確にする必要があります。また、英国のプレミアム上場企業はすべて、この分野における財務報告評議会（FRC）コードの要件を満たしていることを証明しなければなりません。

• 差別およびハラスメントの回避

差別、ハラスメント（性的、身体的、精神的）、搾取、またはその他のあらゆる形態の不適切な行動や人種、肌の色、信条、宗教、国籍、外国人または市民権の有無、年齢、性別、性的指向、性同一性または性表現、婚姻関係または同棲関係/市民パートナーシップの有無、障害、退役軍人の地位、遺伝情報、民族的出自、子どもの有無、身体的外見、政治的信念、妊娠、社会的出自または地位、経済的地位、組合への所属、雇用形態（給与所得か時間給か、フルタイムかパートタイムか、季節労働かインターンか、または法律で保護されているその他の根拠を含む、いかなる理由の虐待もない職場を推進します。

• 苦情処理

人権および労働者の権利侵害に関する従業員の苦情が、報復と思われるものや実際の報復を恐れることなく、適切に申し立てられ、対処され、解決されるための正式な仕組みを示します。苦情処理の仕組みは、従業員の母国語で利用可能であり、苦情を匿名で報告する機能を含むものとします。

• 内部告発

法律、規制、または企業価値に違反する業務またはビジネス慣行に関する懸念を従業員が提起し、その懸念が報復の恐れなしに適切に報告され、対処され、解決されるための正式な仕組みを示します。

ダイバーシティ(多様性)と インクルージョン(多様性 の受け入れ)

パークレイズでは、包括的で協力的な文化を作ることは、正しいことであるだけでなく、当社のビジネスにとっても最善であると考えています。お客様のニーズをより良く理解することができます。従業員が最高のパフォーマンスを発揮できるような帰属意識と価値観を生み出すことができます。パークレイズは、機会の平等を実現し、[パークレイズダイバーシティとインクルージョン戦略](#)で説明する職場のダイバーシティとインクルージョンを促進する職場文化と、[パークレイズサードパーティーダイバーシティとインクルージョン戦略](#)で説明するサプライチェーンのダイバーシティとインクルージョンを実現するために、確固たるコミットメントを持っています。当社は、事業を展開するすべての管轄区域で基本的な法的要件を満たすだけでなく、この分野で道を切り開くことを目指しています。より包括的な組織になるための当社の進捗状況の詳細は[ダイバーシティとインクルージョン報告書](#)に記載されています。この報告書では、すべての人が自分が含まれていると感じ、サポートされていると感じられる文化を構築・維持し、あらゆるレベル、あらゆるバックグラウンドの人材に平等な成長の機会を提供するという当社の戦略が示されています。当社は、平等、ダイバーシティ、インクルージョンの分野で卓越した成果を上げるために、サードパーティーが当社とパートナーになることを以下を通じて奨励しています。

• 職場でのインクルージョンと開発

職場の運営と管理のあらゆる側面を通じて、平等、ダイバーシティ、インクルージョンへの取り組みを積極的に示し、特に現地で事業を展開している地域の社会的弱者の雇用、能力開発、キャリアアップにおける機会の平等を明確に考慮します。ダイバーシティとインクルージョンのアプローチを文書化します。このアプローチには、明確な説明責任と進捗状況の監視のもと、各利害関係者グループのインクルージョンの文化を特定し、測定し、改善するためのコミットメントが最低限含まれる必要があります。

• 包括的なサプライチェーンマネジメント

ダイバーシティとインクルージョンの原則がサプライチェーンを通じて促進されるよう、コミットメントの一環として、川下のサプライチェーンの積極的な管理を推進します。この積極的な管理の一環として、当社は、パークレイズの業務において多様なビジネスを採用し、活用し、発展させることで、サードパーティーのダイバーシティとインクルージョンの取り組みに貢献することをサードパーティーに期待します。多様なサードパーティーがパークレイズの業務に直接参加する機会が限られている場合は、少なくとも、サードパーティーが、明確な説明責任と進捗状況の監視のもと、多様な事業者の成果を特定、測定、改善するためのコミットメントを通じ、サプライチェーン・インクルージョンの文化を実証することを期待します。多様な事業者とは、大まかに言うと、規模の多様性、すなわち、収入や雇用の資格制限が地域で定義されている中小企業や、所有者の多様性、すなわち、地域/地方の基準で定義されている社会経済的弱者が、女性、少数民族、LGBT+、退役軍人、障害者の企業指定のための所有権、支配権、運営基準を満たしている企業を指します。

社会

パークレイズは、当社の調達活動が地域社会に与える影響を認識しています。当社は、以下のような社会的または経済的にマイナスの影響を与える可能性のある決定を避けるよう、当社のサードパーティーに奨励しています。

• 地域開発

地域社会の社会的・経済的状況を改善するための従業員または企業の取り組みを実証します。先住民族の侵食や移住など、地域社会に悪影響を及ぼすと考えられる活動に起因する負の影響を回避します。

• サードパーティーの迅速な支払い

サプライチェーンにおいて商品やサービスの提供を請け負っている企業の継続的な経済的健全性を確保するための、迅速な支払いに関する法律または基準を遵守します。

パークレイズは、責任を持って調達、生産、提供された製品やサービスをお客様にお届けすることを確約しています。当社のサプライチェーンのパートナーは、以下の方法でこのコミットメントをサポートすることが期待されています。

• **安全衛生**

製品とサービスは、そのライフサイクルを通じて製品とサービスが健康と安全に与える影響に関する法律、規制、自主規制を遵守するように、設計、生産、および流通されます。パークレイズに提供されるすべての製品は、該当する場合、関連する安全情報とともに、提供される管轄区域の最低安全基準を満たさなければなりません。

• **ラベル付け**

製品およびサービスは、そのライフサイクルを通じて製品とサービスの情報および表示に関する規制および自主規制を遵守するように、設計、生産、および流通されます。

• **禁止されている、または問題のある製品やサービスの回避**

規制や自主規制で定義される、禁止されている、または問題のある製品やサービスの販売、使用、マーケティング、コミュニケーション（広告、宣伝、スポンサーシップを含む）を回避していることを示します。

• **お客様への公正な対応**

販売報奨金や業績報奨金は、規制、自主規制、パークレイズの報奨金の原則と基準を遵守し、透明性を確保し、お客様に悪影響を及ぼす可能性のあるモラルハザードや行為リスクを防止するための保護措置を講じるように設計・管理されます。

• **お客様の脆弱性**

サードパーティーが脆弱な状況にあるお客様と接触することが予想される場合、そのようなお客様を適切に識別して管理し、お客様への危害や不利益を回避できるよう、合理的な手段を講じていることを証明する、適切な記録を保持する必要があります。

• **責任ある技術 - デジタルアクセシビリティと障害者インクルージョン**

デジタルサービスやワークプレイスツールは、障害のある方を含むすべてのお客様や従業員にとって、見やすく、聞きやすく、理解しやすく、使いやすいうように設計・開発されています。世界の10億人の障害者が当社のデジタルサービスの利用から放置されたり、取り残されたりしないようにする、法的要求、商機、道徳的要請があります。

サプライヤーは、障害者のアクセシビリティニーズを満たすインクルーシブな製品・サービスを提供するために、関連するアクセシビリティ基準、イノベーション、ベストプラクティスが自社のオペレーションに組み込まれていることを証明する適切な記録を保持する必要があります。

デジタルサービス（ソフトウェア、ウェブサイト、モバイルアプリケーション、キオスク、デジタルコミュニケーションを含む）を提供するサプライヤーは、その技術が最新版のウェブコンテンツ・アクセシビリティ・ガイドライン（WCAG）AAレベルに準拠していることを確認する必要があります。

• **責任ある技術 - 人工知能**

パークレイズの商品やサービスに使用される人工知能（AI）アプリケーションは、規制や自主規制を遵守し、パークレイズのAI倫理原則を考慮した上で設計されています。システムは、信頼性と透明性のある方法で公正な結果をもたらすように設計され、コントロールされています。AIシステムの所有権に関する明確な説明責任のもと、意図しない負の結果が発生した場合や潜在的なリスクがある場合には、事前にまたは直ちに中断することができます。

AIアプリケーションは、機械に知的な行動（学習、認識、会話など）を指示するものと定義されます。画像の認識、自然言語の処理、経験からの学習など、コンピュータがタスクを実行する能力のことです。AIの例としては、機械学習、会話認識、コンピュータビジョンなどがあります。

パークレイズの目的、価値観、マインドセット

当社の銀行としての成功は、文化と切り離すことはできません。そして、共通の目的、共通の価値観、単一のマインドセットによって結ばれたとき、私たちが持つ力は最大になります。

• 目的

当社の目的とは、当社が存在する理由であり、当社が満たすべき社会的ニーズです。基本的に何をするためにここにいるのかを要約するものです。どのような企業でありたいか、何を大切にしているかを明確に表現しており、それが当社の意思決定の指針となっています。当社は責任をもって金融を展開し、共感と誠実さをもって行動する人々や企業を支援し、共通の利益のために長期的な視点に立って、イノベーションとサステナビリティを推進します。

• 価値観

Respect (敬意)、Integrity (誠実さ)、Service (サービス)、Excellence (卓越性)、Stewardship (スチュワードシップ) の5つの価値観は、当社のモラルの羅針盤であり、私たちが何者であり、何が正しいと信じるかの基本です。

Respect (敬意) - ビジネスにおいてダイバーシティとインクルージョンの力を活用し、共に働く人々を信頼し、全員の貢献を尊重します。

Integrity (誠実さ) - すべての行動において、正直さ、透明性、公正さをもって行動します。

Service (サービス) - 共感と謙虚さをもって、サービスを提供する人々や企業を中心に考えて行動します。

Excellence (卓越性) - イノベーションを推進し、エネルギー、専門知識、リソースを活用してポジティブな変化をもたらします。

Stewardship (スチュワードシップ) - 持続可能性を重視し、問題を発見したときよりも状況を改善させることに情熱を注ぎます。

• マインドセット

パークレイズの従業員は、パークレイズのマインドセットを持っています。パークレイズのマインドセットは、私たちがどのように行動するかを形成しています。パークレイズの価値観によって生き、目的によって動かされ、常にお客様やクライアントを中心に考えて行動します。

Empower (力づける) - 互いを信頼し、サポートして成果を上げます。そのテーマに最も近い人と一緒に決定します。多様な視点からの意見を取り入れます。成功を祝い、失敗から学びます。

Challenge (挑戦する) - もっとうまくできるのではないかと問いかけます。データに基づいたインサイトを使って意思決定を伝えます。どのようにして適応し、改善することができるか、好奇心を持ちます。積極的に発言し、他の視点を受け入れます。

Drive (推進する) - 結果を重視します。スピード感を持って実行します。情熱と野心を持って行動します。個人的な責任を負います。物事を成し遂げるために積極的に協力関係を築きます。

当社は、サードパーティーが当社のパートナーとなり、パークレイズに代わってパークレイズの従業員、クライアント、お客様と接するサードパーティーのすべての従業員および下請業者が、当社と共通の目的、共有する価値観、単一のマインドセットを実証することにより、この目標を達成することを奨励します。当社は、必要に応じて、御社の従業員に[当社の目的、価値観、マインドセット](#)に含まれる情報を伝え、彼らがすべての交流においてパークレイズの価値観を反映させ、それを示すことができるようにすることをお願いします。

サードパーティーの担当者は、パークレイズの担当者との交流を規制する規則や制限を認識し、ポリシーへの不遵守を回避するように努めなければなりません。具体的には、以下の通りです。

• 行動リスクの回避

贈答品・接待や利益相反ポリシーなど、サードパーティーとパークレイズの担当者との交流を規定するポリシーの遵守を強化します。パークレイズの担当者は、サードパーティーからの贈答品や接待を受けることを禁止されており、例外がある場合にはその許可を得なければなりません。また、パークレイズの担当者は、第三者との関係を含め、外部との提携についても承認を得なければなりません。

私たちは、すべてのサードパーティー、クライアント、お客様に、パークレイズの目的、価値観、マインドセットを反映した体験をしていただき、パークレイズが最適な銀行であるという認識を強化してもらいたいと考えています。

パークレイズの目的、価値観、マインドセットが守られていないという疑問や懸念をお持ちの方は、[こちら](#)までご連絡ください。

懸念の提起（内部告発）

パークレイズは、すべての事業活動を倫理的に、適用される法律と規制、および最高の職業基準に従って行うことを約束します。当社のビジネス行動と管理システムにおける誠実さは、パークレイズ、お客様、株主の成功と、企業責任の遂行に不可欠です。

パークレイズグループ全体の内部告発基準は、法律、規則、規制への違反の可能性に関する懸念が適切な方法で処理され、必要に応じて是正されることを保証する当社のコミットメントを反映したものです。懸念の提起と内部告発は、そのような懸念を秘密裏に報告するためのプロセスです。これは、詐欺、犯罪行為、金融犯罪、そして金融サービスや安全衛生、または規制上の義務への違反、あるいはそのいずれかを意図的に隠蔽することを意味しています。

当社は、当社のサードパーティーが、その従業員に対して、パークレイズまたはその従業員による不適切な行為についてパークレイズに懸念を提起することを強く奨励し、その方法を従業員に周知することを期待します。

当社のサードパーティーおよび下請業者は、（許可されている場合）[EthicsPoint](#)を通じて秘密裏に、または匿名で懸念を提起することができ、当社は以下の通り対応します。

- プロセスを通じて提起されたすべての問題を真摯に扱い、必要であれば調査を実施します。
- 匿名を希望する場合は、特定しません。
- プロセス全体をサポートし、ガイドします。
- 問題が解決したときには助言をし、データのプライバシーや銀行の機密性の問題が生じる場合を除き、情報を提供します。
- 不適切な行為の報告を検討している人のための無料の独立したガイダンスを利用したい場合は、英国を拠点とする慈善団体であるProtectの連絡先を提供します。

当社の英国に拠点を置くサードパーティー、その従業員および下請業者は、金融行為規制機構（FCA）または健全性監督機構（PRA）に対して、保護のもと情報開示を行うことができます。当社の社内体制を利用して、FCA・PRAに報告することも可能です。これらのルートは、同時にまたは連続して使用することができます。

金融行為規制機構
電話番号：+44 (0)20 7066 9200
電子メール：whistle@fca.org.uk
部署：インテリジェンス部門
金融行為規制機構
12 Endeavour Square
London, E20 1JN

健全性監督機構
電話番号：+44 (0) 203 461 8703
電子メール：PRAwhistleblowing@bankofengland.co.uk
部署：機密事項の報告（IAWBチーム）
イングランド銀行
Threadneedle Street
London, EC2R 8AH

サードパーティーは、懸念を表明した結果として、雇用主、クライアント、またはパークレイズの従業員から報復を受けたり、こと、および報復を受けた場合はパークレイズに報告することを従業員に伝える必要があります。

また、サードパーティーは、そのようなプロセスがない場合に、懸念を持つ労働者（従業員または下請業者）がFCA・PRAの機能に関連する事項について内部告発することを奨励する適切な内部手順の採用を検討するよう求められます。

モニタリングとデューデリジェンス

パークレイズは、主要なサードパーティーと関係を結ぶ前に、適切なデューデリジェンスを行う責任があります。これには、雇用や安全衛生に関するポリシーのコピーを確認することや、当社のサードパーティーが現代奴隷制に関係していないことや、人権に悪影響を及ぼす活動に従事していないことを確認する目的でデューデリジェンスを行うことが含まれますが、これに限定されるものではありません。

すべてのサードパーティーは、当社のサードパーティー行動規範の遵守状況を自己チェックし、遵守されていない場合は当社に通知することが期待されます。パークレイズはさらに、限定リスク、高リスク、重要リスク、実質的リスクに区分されたサードパーティーに対して、当社のサードパーティー行動規範に対する自己認証を毎年行うことを求めています。また、パークレイズは、すべてのサードパーティーに対して、当社のサードパーティー行動規範の遵守に関する合理的な情報の要求に対する回答を提供することを求めています。

リスクの高いサードパーティーは、オンサイト監査の対象となります。自己認証、リモートデスクトップレビュー、オンサイトレビューのいずれかにより、当社の要件を満たしていないサードパーティーは、是正プロセスを含む措置の対象となります。

ダウンストリームモニタリングとデューデリジェンス

サードパーティーは、ダウンストリームのサードパーティー、下請け業者、その他のサプライチェーン参加者に対して、環境、人権、ダイバーシティとインクルージョン、社会、製品とサービスの責任、デジタルアクセシビリティと障害者のインクルージョン、目的、価値とマインドセット、内部告発、モニタリングとデューデリジェンスの基準が、自らのサードパーティー行動規範の一部として監視されていることを確認するために、効果的なモニタリングとデューデリジェンスの手順を実行することが期待されています。

